

流域治水プロジェクトの追加変更

令和5年3月3日
遠州流域治水協議会

菊川水系流域治水プロジェクト (追加変更)

菊川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～お茶香る心豊かなまちを水害から守る地域づくり～

- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、菊川水系においても、事前防災対策を進める必要がある。
- 流域面積が小さく、流域の約48%が水田・茶畑等として利用されている流域であり、河川整備に加え、防災ステーションの整備や水田貯留等の流域対策により、水害リスクの軽減を図る。
- これらの取り組みにより、国管理区間においては、戦後2番目の平成10年9月洪水を安全に流し、それを上回る戦後最大の昭和57年9月洪水と同規模の洪水に対して堤防からの越水を回避し、流域における浸水被害の軽減を図る。

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 河川掘削、堤防整備、横断工作物(床止め、堰など)の改築
- 堤防舗装工、護岸工、河道付け替え工
- 水門整備、**逆流防止施設の機能強化**
- 水田貯留等
- 森林・治山施設の整備
- 公共用地等を活用した雨水貯留施設の検討
- 砂防施設等の整備

■ 被害対象を減少させるための対策

- 頻発・激甚化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組を検討

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 早期復旧に備えた対策(防災拠点の整備等)
- 堤防決壊時の緊急対策シミュレーションの実施
- 水害リスク空白域の解消
- ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
- 要慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- 国・県・市が連携したタイムラインの運用
- 国・県による洪水ハザードマップの作成支援
- 宅地建物取引業団体への水害リスク情報等の説明
- 危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
- 洪水予測等のプッシュ型情報提供
- 住民・教育機関等への防災・減災知識の普及啓発活動
- マイタイムラインの作成推進

農業事業者との調整状況 (掛川市：与惣川流域)

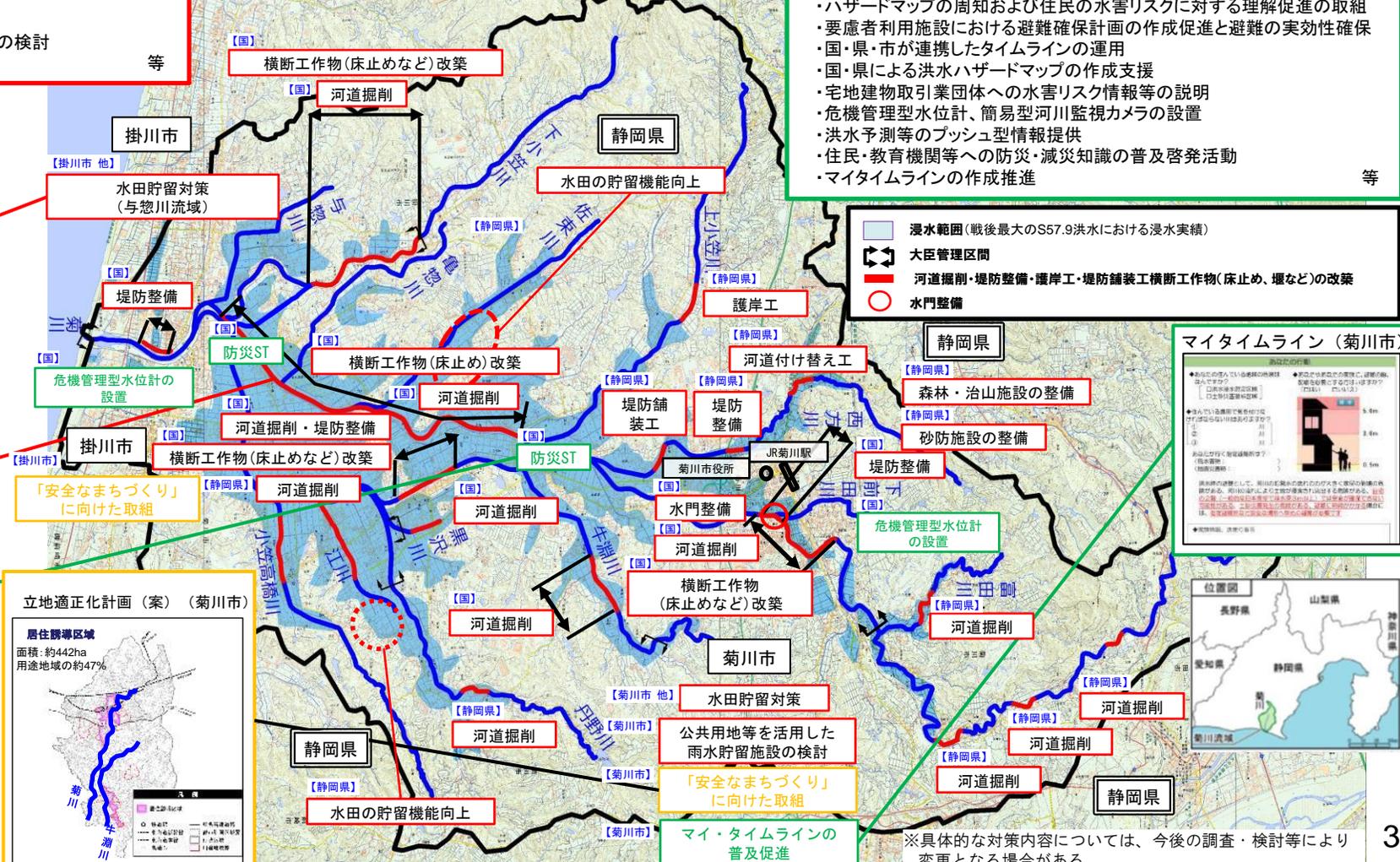
河川掘削 (浜松河川国道事務所)

菊川右岸の低水路拡幅等を実施

防災ステーション (浜松河川国道事務所)

立地適正化計画(案) (菊川市)

居住誘導区域
面積：約442ha
用途地域の約47%



マイタイムライン (菊川市)



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

菊川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～お茶香る心豊かななまちを水害から守る地域づくり～

● 菊川では、過去に浸水被害が発生した流域を対象に、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】 重大災害の発生を未然に防ぐため、菊川下流部、下小笠川中流部、西方川で河道掘削等を実施する。
また、掛川市において水田貯留を実施するとともに、掛川市、菊川市において立地適正化計画による防災指針の周知や実行。

【中期】 重大災害の発生を未然に防ぐため、菊川下流部、下小笠川下流部、牛淵川中流部で河道掘削等を実施する。

【中長期】 平成10年9月洪水(戦後2番目)と同規模の洪水を安全に流下させるため、菊川下流部、下小笠川下流部、牛淵川中流部で河道掘削を実施し、流域における浸水被害の軽減を図るとともに、避難場所や経路に関する情報の周知・住民の防災意識向上のための取組みを推進していく。

【ロードマップ】



菊川、下小笠川、牛淵川の整備計画対応が完了

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

継続的に水田貯留を実施予定

立地適正化計画に基づく防災指針(掛川市、菊川市)

下内田防災ステーション開所(菊川市)

防災拠点の運用(菊川市・掛川市)

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

菊川水系流域治水プロジェクト【事業効果(国直轄区間)の見える化】

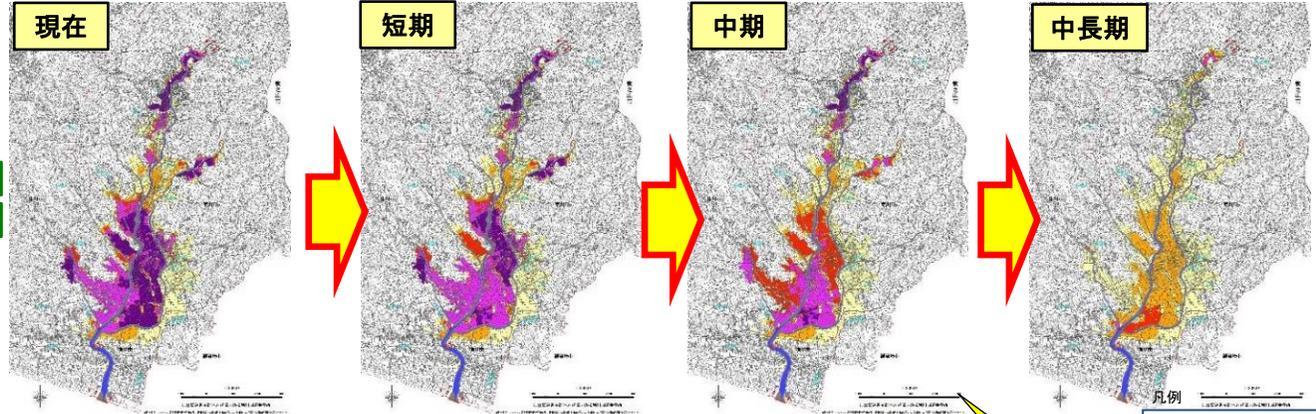
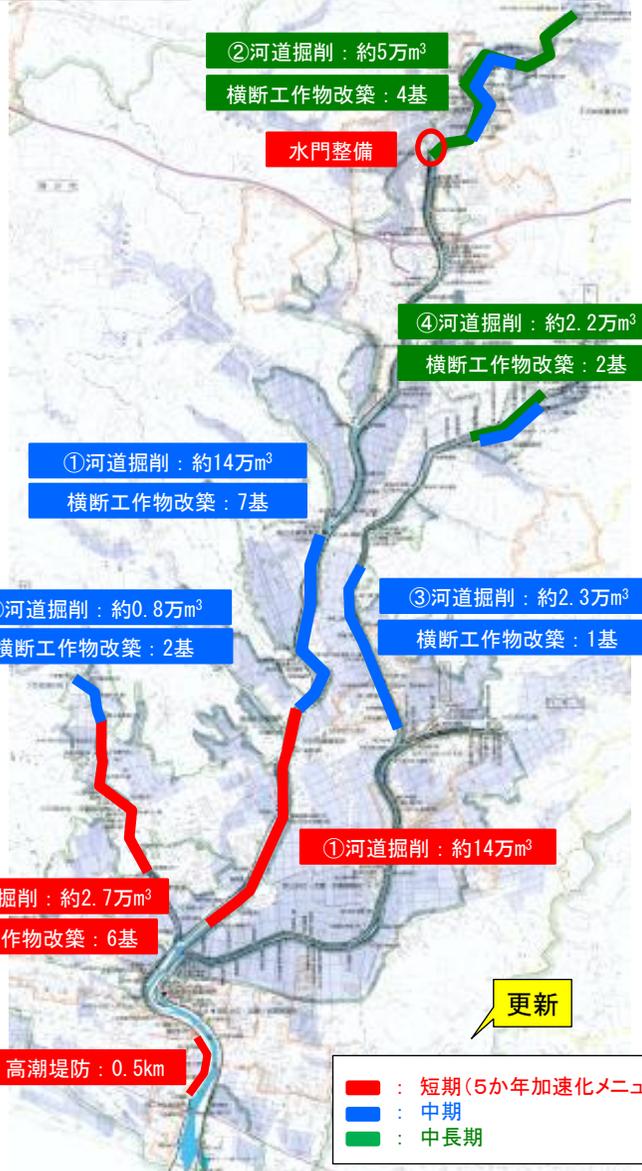
～お茶香る心豊かなまちを水害から守る地域づくり～

短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約71%→約76%

【短期整備完了時の進捗】
 ①菊川下流地区 河道掘削 33%→67%
 ⑤下小笠川地区 河道掘削 0%→77%
 下小笠川地区 横断工作物改築 0%→75%
 同所地区 高潮堤防整備 42%→100%
 本所地区 水門・堤防整備 0%→100%

実施箇所・対策内容

○ 菊川・下小笠川下流部、における河道掘削や堤防整備をR7まで、実施することにより、菊川市を中心とした市街地における浸水深・浸水面積の減少させることが可能。



整備メニュー（ロードマップ）

区分	対策内容	区間	工程		
			短期(R3～R7年度)	中期(R8～R14年度)	中長期(R15～R27年度)
関連事業			1/10未満→1/10未満 ^(※1) (菊川本川:河口～8.0k)	1/10未満→1/10以上 ^(※1) (菊川本川:河口～8.0k)	1/10以上→1/50以上 ^(※1) (菊川本川:河口～8.0k)
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削	菊川下流地区	R3 67%		
		菊川上流地区			
		牛瀬川中流地区			
		牛瀬川上流地区			
		下小笠川地区	77%		
	横断工作物改築		76%		
高潮堤防整備	同所地区		100%		
水門・堤防整備	本所地区		100%		
堤防整備					

・外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合があります。また、この確率以下の洪水においても、侵食等により破堤する可能性があります。

・短期の図については、国直轄事業の実施による効果です。

・この安全度は、上図に記載されている確率を転記したものです。(※1)

・本資料は、調整中のものであり、今後事業進捗等により変更が生じる可能性があります。

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合があります。

菊川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

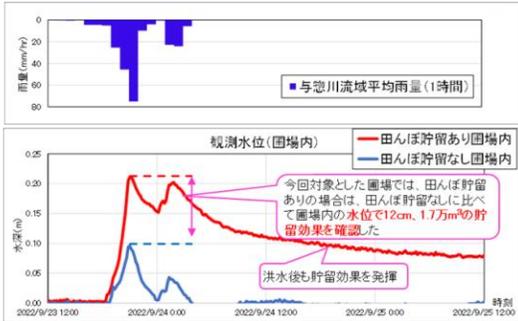
～お茶香る心豊かなまちを水害から守る地域づくり～

<p>戦後最大洪水等に対応した河川の整備</p>  <p>整備率 76% (概ね5か年後)</p>	<p>農地・農業用施設の活用</p>  <p>0市町村 (令和3年度末時点)</p>	<p>流出抑制対策の実施</p>  <p>2施設 (令和2年度実施分)</p>	<p>山地の保水機能向上</p> <p>指標を更新予定</p>  <p>治山対策等の実施箇所 0箇所 (令和3年度実施分) 砂防関係施設の整備数 0施設 (令和3年度完成分)</p>	<p>立地適正化計画における防災指針の作成</p>  <p>0市町村 (令和3年12月末時点)</p>	<p>避難のためのハザード情報の整備</p>  <p>洪水浸水想定区域 3河川 (令和3年12月末時点) 内水浸水想定区域 0団体 (令和3年11月末時点)</p>	<p>高齢者等避難の実効性の確保</p>  <p>避難確保計画 洪水 148施設 土砂 39施設 (令和3年9月末時点) 個別避難計画 2市町村 (令和4年1月1日時点)</p>
--	---	--	--	--	---	--

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

田んぼ貯留実証実験 更新

圃場内の貯留効果(田んぼ貯留あり無しの比較)



田んぼ貯留なし  田んぼ貯留あり 

令和4年度の田んぼ貯留実証実験の様子(掛川市 与惣川)

菊川流域では、水田が多い流域の特性を活かし、降雨時の流出抑制水対策として、水田貯留を推進している。令和4年度は、菊川の支川である与惣川流域において実証実験を実施した。

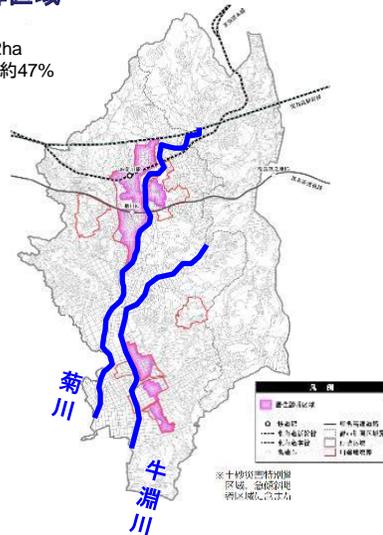
<実施主体> 浜松河川国道事務所、静岡県、掛川市、水田耕作者

被害対象を減少させるための対策

頻発・激甚化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組み

居住誘導区域

面積: 約442ha
用途地域の約47%



立地適正化計画(菊川市)

令和5年度以降に立地適正化計画に基づく防災指針位置付け検討に着手していく予定である。

<実施主体> 菊川市、掛川市

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

出前講座等による地域の防災意識向上への取組み

更新



掛川市の取組み

菊川市の取組み

掛川市では、令和4年度の市ハザードマップの更新を踏まえ、出前講座や防災リーダー研修等で、家庭の避難計画の作成方法を指導。

菊川市では、市ハザードマップを活用し、出前講座等で幅広い年代の市民に対し、自宅等の水害リスクを再認識すると同時に、マイ・タイムラインの作成方法等の普及啓発を防災士と連携し、水害への防災意識向上を図った。

<実施主体> 掛川市、菊川市

天竜川（下流）水系流域治水プロジェクト （追加変更）

天竜川（下流）水系流域治水プロジェクト【位置図】

～暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき～

- 令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、天竜川(下流)水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、戦後最大規模の昭和58年9月洪水を上回る洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。
- 天竜川下流域は日本経済を支える産業集積地域であるが扇状地地形となっており、広域に水害リスクがあるため、河川整備や被害対象を減少させるための対策、企業BCPの作成等のソフト対策を合わせて実施し浸水被害の軽減・早期復旧を図る。

位置図



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河道掘削、樹木伐開、堤防整備 等
- ・天竜川ダム再編事業
- ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
- ・逆流防止施設の整備、樋門の質的強化
- ・森林の整備、治山施設の整備
- ・砂防施設等の整備
- ・利水ダム等5ダムにおける事前放流の実施、体制構築（関係者：国、電源開発株など） 等

■ 被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

- ・堤防決壊時の緊急対策シミュレーションの実施
- ・水害リスク空白域の解消
- ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
- ・要配慮者利用施設管理者等の避難確保計画の作成、訓練の実施の促進
- ・国・県・市が連携したタイムラインの運用
- ・国・県による洪水ハザードマップの作成支援
- ・マイハザードマップの作成支援、土砂災害関連情報配信
- ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
- ・土砂災害警戒区域等の指定・周知
- ・洪水予測等のプッシュ型情報提供
- ・企業BCPの作成推進
- ・住民・教育機関等への防災・減災知識の普及啓発活動
- ・マイタイムラインの作成推進 等

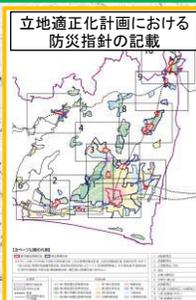
■ 被害対象を減少させるための対策

- ・立地適正化計画における防災指針の記載 等

【浜松市、静岡県】

【浜松市、静岡県】

静岡県



愛知県
森林の整備
治山施設の整備

昭和43年8月台風10号
水害区域面積 346ha
床上浸水 746戸、床下浸水 912戸

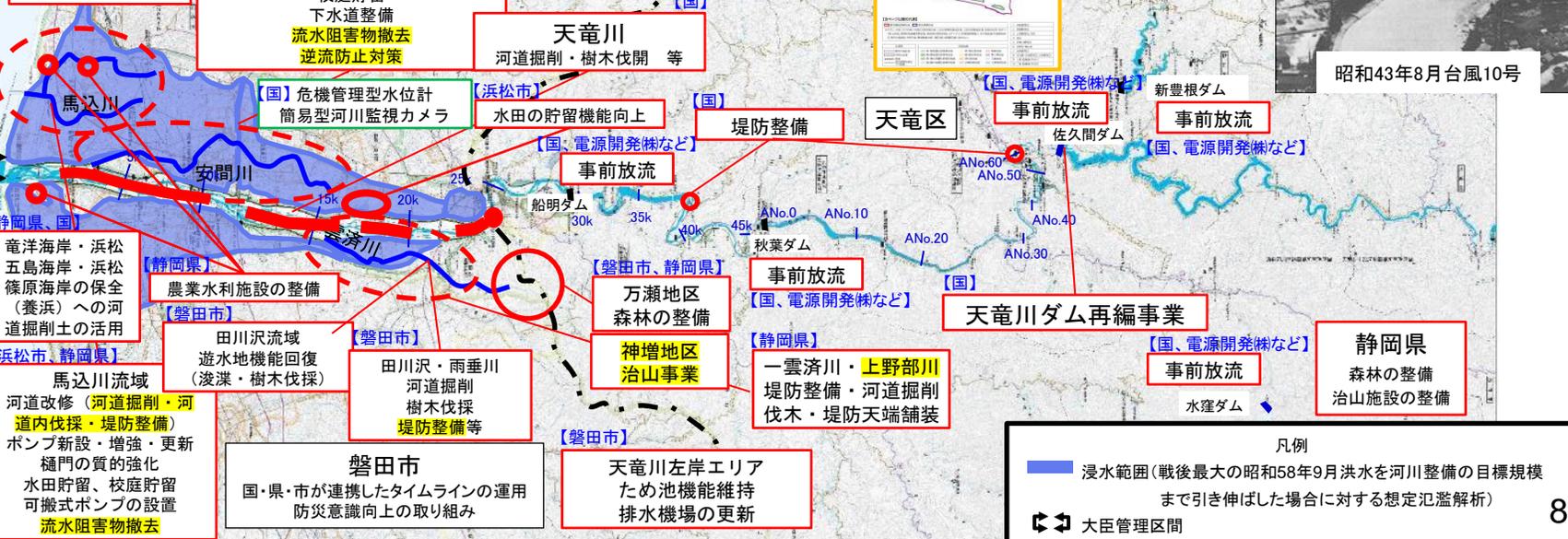


昭和43年8月台風10号

堀留川
河道改修
可搬式ポンプの設置
下水道の整備
森林の整備

安間川流域
河道改修（河道掘削・河川内伐採）
可搬式ポンプの設置
排水ポンプ増設
校庭貯留
下水道整備
流水阻害物撤去
逆流防止対策

浜松市
立地適正化計画における防災指針の記載
国・県・市が連携したタイムラインの運用
防災意識向上の取り組み



竜洋海岸・浜松
五島海岸・浜松
篠原海岸の保全
（養浜）への河
道掘削土の活用

農業水利施設の整備
【磐田市】

田川沢流域
遊水地機能回復
（浚渫・樹木伐採）

田川沢・雨垂川
河道掘削
樹木伐採
堤防整備等

万瀬地区
森林の整備
【磐田市、静岡県】

神増地区
治山事業
【磐田市】

一雲済川・上野部川
堤防整備・河道掘削
伐木・堤防天端舗装
【静岡県】

静岡県
森林の整備
治山施設の整備

馬込川流域
河道改修（河道掘削・河
道内伐採・堤防整備）
ポンプ新設・増強・更新
樋門の質的強化
水田貯留、校庭貯留
可搬式ポンプの設置
流水阻害物撤去
【浜松市、静岡県】

磐田市
国・県・市が連携したタイムラインの運用
防災意識向上の取り組み

天竜川左岸エリア
ため池機能維持
排水機場の更新
【磐田市】

天竜川ダム再編事業

事前放流
【国、電源開発株など】

事前放流
【国、電源開発株など】

水窪ダム

凡例

- 浸水範囲(戦後最大の昭和58年9月洪水を河川整備の目標規模まで引き伸ばした場合に対する想定氾濫解析)
- 大臣管理区間



天竜川（下流）水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき～

- 天竜川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】 天竜川下流で水位低下を目的とした河道掘削や樹木伐採等を実施。立地適正化計画における防災指針の記載や防災情報の発信を行い被害の軽減を図る。
 - 【中期】 流下能力向上のための河川整備及び内水対策を実施。水田・校庭貯留等の流出抑制対策の検討を開始。
 - 【中長期】 河道掘削、樹木伐採に加え雨水貯留施設等の流域対策を推進し、流域全体の安全度向上を図る。

【ロードマップ】

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、樹木伐採による流下能力の向上	浜松河川国道事務所 静岡県・磐田市	下流部の河道掘削(国) 下流部・上流部の河道掘削(国) 一雲齊川・上野部川の河道掘削・伐採(県) 田川沢川・雨垂川の河道掘削・伐採(市) 安間川・馬込川の河道掘削・伐採(県)		
	天竜川ダム再編事業	浜松河川国道事務所	天竜川ダム再編事業完成		
	堤防整備による治水安全度の向上	浜松河川国道事務所 静岡県・磐田市	谷山地区堤防整備(国)	中部地区堤防整備(国)	
	ポンプ場、樋門等の施設や下水道整備による内水対策	浜松市、磐田市	安間川ポンプ場の整備(市)	安間川排水ポンプ増設(県)	
	フラップゲート等による逆流防止対策	浜松市	検討の実施(浜松市、磐田市)		対策の実施(浜松市)
	水田貯留、校庭貯留、雨水貯留施設等による流出抑制対策	浜松市、磐田市、 水田所有者・耕作者	検討の実施(浜松市、磐田市)		
	市管理の河川・排水路の維持管理	浜松市	安間川流域・馬込川流域(市管理河川・排水路)の流水阻害物撤去		
	砂防施設等の整備 森林の整備 治山施設の整備	静岡県、愛知県、浜松市、 磐田市、天竜森林管理署、 静岡水源林整備事務所	砂防堰堤(上神増沢)(県) 万瀬地区間伐(県・市)	砂防施設箇所調査(県) 治山事業神増地区(県)	河道掘削との連携による海岸養浜(浜松河川国道事務所、静岡県)
	竜洋海岸・浜松五島海岸・浜松篠原海岸の保全(養浜)への河道掘削土の活用	浜松河川国道事務所 静岡県	立地適正化計画に基づく防災指針		
	被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画における防災指針の記載(都市計画区域内)	浜松市・磐田市	水位、カメラ情報の提供(浜松河川国道事務所、浜松市、磐田市)	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難計画や防災意識向上のための取り組み	浜松河川国道事務所 愛知県、浜松市、磐田市	防災意識の啓発活動等の継続実施		
グリーンインフラ	湿地環境の保全、砂礫河原の再生、多自然川づくりの推進、	浜松河川国道事務所 愛知県、浜松市、磐田市	下流部		
	河川空間整備(高水敷の整備)サイクリングロード		下流部・上流部		

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

天竜川（下流）水系流域治水プロジェクト【事業効果(国直轄区間)の見える化】

～暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき～

短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約87%→約89%

実施箇所・対策内容

④天竜川ダム
再編事業
(佐久間ダム)

更新

③堤防整備
(中部地区)

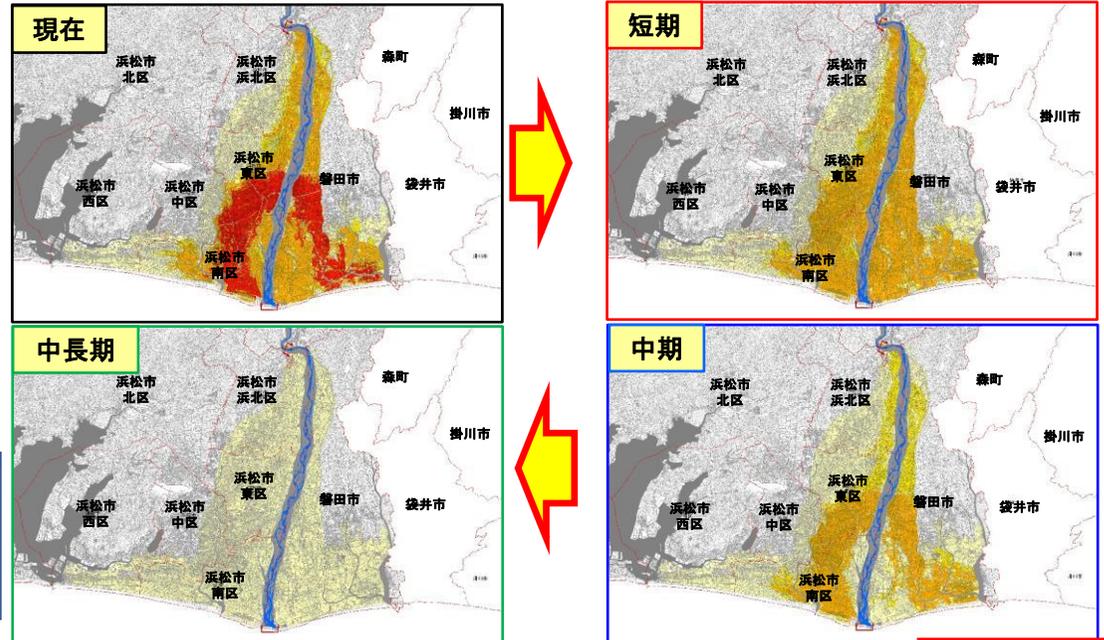
②堤防整備
(谷山地区)
L=0.45km

④扇頂部対策
L=1.0km

①河道掘削
V=350,000m³
樹木伐採
V=116,000m²

■ 短期(5か年加速化メニュー)
■ 中期
■ 中長期

- 天竜川下流部における河道掘削や堤防整備をR7まで実施することにより、浜松・磐田市街地における浸水深・浸水面積の減少させることが可能
- 引き続き河道整備を行うとともに、堤防整備を進めていく。



更新

- ・外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合があります。
- また、この確率以下の洪水においても、侵食等により破堤する可能性があります。
- ・短期の図については、国直轄事業の実施による効果です。
- ・この安全度は、上図に記載されている確率を転記したものです。(※1)
- ・本資料は、調整中のものであり、今後事業進捗等により変更が生じる可能性があります。

- 【短期整備完了時の進捗】
- ① 鹿島下流 河道掘削 0%→14%
 - ② 谷山地区 堤防整備 0%→100%
 - ③ 扇頂部対策 0%→100%

更新

区分	対策内容	区間	工程		
			短期(R3~R7年度) 1/30以上→1/30以上(※1)	中期(R8~R14年度) 1/30以上→1/30以上(※1)	中長期(R15~R20年度) 1/30以上→1/50以上(※1)
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削・樹木伐採	鹿島下流	R3	14%	100%
	堤防整備	谷山地区		100%	
		中部地区			100%
	扇頂部対策	上野部、鹿島地区		100%	
天竜川ダム再編事業	佐久間ダム			100%	

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

天竜川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

～暴れ天竜を地域全体で制する 金原明善翁の夢のつづき～

戦後最大洪水等に対応した河川の整備



整備率 89%
(概ね5か年後)

農地・農業用施設の活用



0市町村
(令和3年度末時点)

流出抑制対策の実施



103施設
(令和2年度実施分)

山地の保水機能向上
および土砂・流木災害対策



活山対策等の実施箇所
63箇所(※)
(令和3年度実施分)
砂防関係施設の整備数
2施設
(令和3年度完成分)

立地適正化計画における
防災指針の作成



0市町村
(令和3年12月末時点)

指標を更新予定

避難のための
ハザード情報の整備



洪水浸水想定区域
14河川(※)
(令和3年12月末時点)
内水浸水想定区域
0団体
(令和3年11月末時点)

高齢者等避難の
実効性の確保



避難確保 洪水 111施設
計画 土砂 136施設
(令和3年9月末時点)
個別避難計画
5市町村
(令和4年1月1日時点)

(※)天竜川上流・下流の合計値

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

河道掘削・雨水貯留施設の整備 森林の整備や治山ダムの整備

更新



更新



河道掘削(静岡県) 校庭貯留の整備(浜松市)

河道掘削による流下能力の確保や、雨水貯留施設の整備により氾濫の防止・軽減を図る。

更新



更新



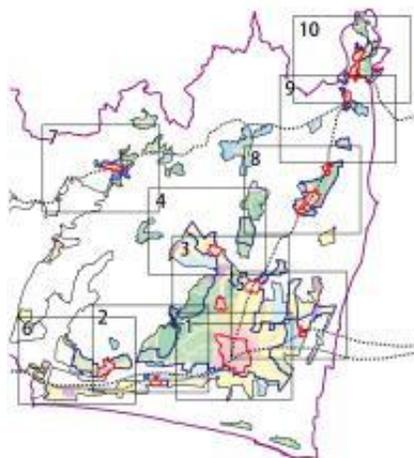
森林の整備(林野庁) 治山ダムの整備(愛知県)

天竜川流域において森林の整備(保育・除伐等)や、治山ダムの整備を実施。

<実施主体>静岡県、愛知県、浜松市
林野庁天竜森林管理署、静岡水源林整備事務所

被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画における 防災指針の記載



項目	内容
1	洪水浸水想定区域
2	内水浸水想定区域
3	避難経路
4	避難場所
5	避難経路の確保
6	避難場所の確保
7	避難経路の整備
8	避難場所の整備
9	避難経路の維持
10	避難場所の維持

令和3年度に、立地適正化計画における防災指針の記載に向けた庁内組織の設置を行い、今後立地適正化計画における防災指針の検討を進めていく。

<実施主体>浜松市

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

洪水浸水想定区域図や 洪水ハザードマップの作成

更新



一雲済川
洪水浸水想定区域図
(静岡県 R4.6公表)



天竜川
洪水ハザードマップ
(磐田市 R4.4配布)

更新

天竜川流域において被害を軽減するために洪水浸水想定区域図の公表及び、磐田市において洪水ハザードマップを全戸に配布。

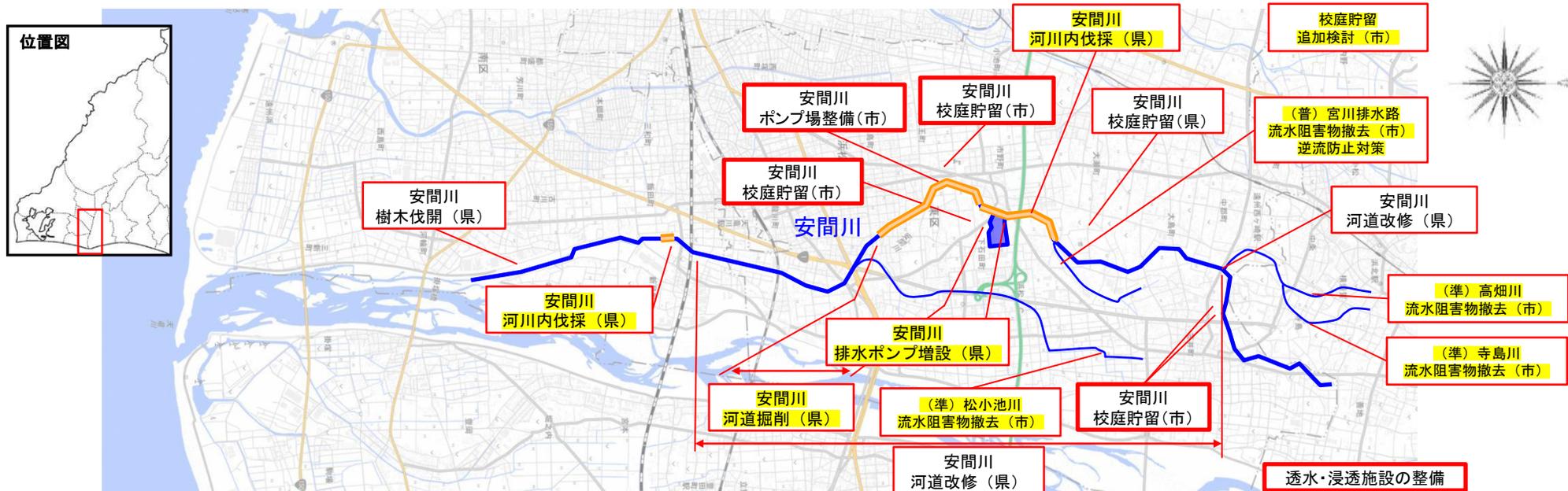
<実施主体>静岡県、磐田市

天竜川（下流）水系流域治水プロジェクト （安間川ブロック・追加変更）

天竜川(下流)流域治水プロジェクト【参考資料：浜松市域の対策メニュー】

＜安間川ブロック＞

- 安間川では、流域の浸水被害軽減に向け、県が河道掘削及び河道改修、市がポンプ場整備、県及び市が校庭等貯留施設整備を実施していく。
- ソフト対策としては、浜松市土木防災情報システムなどを活用し、水位、河川映像、通行規制情報等を発信するとともに、出前講座や避難訓練の実施、更には土のうステーションの運営を通じて、市民による自助・共助の活動を支援していく。



〔凡例〕

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	
被害対象を減少させるための対策	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	

開発許可制度の見直し(市街地縁辺集落制度の見直し)
立地適正化計画における防災指針の記載(都市計画区域内)

水災害リスク情報空白域の解消
ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組(出前講座、マイ・タイムライン、避難訓練等)
宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明
要慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
地域が作成する避難計画の作成支援(緊急避難所の指定等)
通行規制情報の周知(浜松市防災マップ)
水位情報およびカメラ映像の提供(県:サイポスレーダー、浜松市:浜松市土木防災情報システム)
緊急時のポンプ排水(可搬式ポンプの設置)
土のうステーション運営(東区役所ほか)
水防団の強化(備蓄資材の拡充、水防倉庫の改修等)

天竜川（下流）流域治水プロジェクト_浜松市域ロードマップ

【安間川ブロック】

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	県管理河川の河道改修（河道掘削等）	静岡県	▶		
	下水道施設の整備	浜松市	▶		
	校庭等貯留施設の整備	静岡県 浜松市	▶		
	浸透・透水性施設の整備	浜松市		▶	
	市管理の河川・排水路の維持管理	浜松市	▶		
被害対象を減少させるための対策	開発許可制度の見直し（市街地縁辺集落制度の見直し）	浜松市	▶		
	立地適正化計画における防災指針の記載（都市計画区域内）	浜松市	▶		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水災害リスク情報空白域の解消	静岡県 浜松市	▶		
	ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組（出前講座、マイ・タイムライン、避難訓練等）	静岡県 浜松市	▶		
	宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明	静岡県	▶		
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保	浜松市	▶		
	地域が作成する避難計画の作成支援（緊急避難所の指定等）	浜松市	▶		
	通行規制情報の周知（浜松市防災マップ）	浜松市	▶		
	水位情報およびカメラ映像の提供（県：サイポスレーダー、浜松市：浜松市土木防災情報システム）	静岡県 浜松市	▶		
	緊急時のポンプ排水（可搬式ポンプの設置）	浜松市	▶		
	土のうステーション運営（東区役所ほか）	浜松市	▶		
	水防団の強化（備蓄資材の拡充、水防倉庫の改修等）	浜松市		▶	



天竜川（下流）水系流域治水プロジェクト （磐田市域・追加変更）

天竜川（下流）水系流域治水プロジェクト【参考資料：磐田市域の対策】

- 河川整備計画に基づき、河川改修を推進していく。
- 流下能力向上のために河道掘削、伐木等を実施していくとともに、遊水地の機能回復を図るため、浚渫等を実施する。
- 危機管理型ハード対策として、築堤部に決壊までの時間を引き延ばすための堤防天端舗装を実施していく。
- ため池4施設の機能を維持・回復するため、継続して補修を実施する。
- 森林整備を実施し、下流への流出の抑制などの森林の多面的な機能強化に取り組む。
- 市民の防災意識の向上を図るため、各種防災情報等の提供や、取り組みの支援を実施する。
- 水災害リスク情報空白地帯の解消として洪水浸水想定区域図を作成する。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

区分	対策内容	実施主体	工程			
			短期	中期	中長期	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備による治水安全度の向上	静岡県・磐田市	一雲済川、上野部川(県)、(準)田川沢、雨垂川(磐田市)			
	河道掘削、伐木等による流下能力向上	浜松河川国道事務所・静岡県・磐田市	天竜川(国)、一雲済川・上野部川(県)、(準)田川沢・雨垂川(磐田市)			
	堤防天端舗装による危機管理型ハード対策	静岡県				
	内水被害軽減対策	ため池機能維持	磐田市	ため池4施設機能維持(磐田市)		
		田んぼ貯留池	磐田市	広報活動継続展開(全域)(磐田市)		
		遊水地機能回復	磐田市	(準)田川沢(上池・下池)(磐田市)		
	流出抑制対策	農用地の集約化	磐田市	継続実施(全域)(磐田市)		
農業用施設の整備・補修		磐田市	継続実施(全域)(磐田市)			
砂防施設等の整備		静岡県	砂防堰堤(上神増沢)R4年度～R6年度、新規箇所調査(県)			
森林整備・治山事業		静岡県・磐田市	治山・増地地区(県)	万瀬地区間伐予定R4年度～R8年度(磐田市)		
被害対象を減少させるための対策	水災害リスク空白地の解消(土砂災害警戒区域LP測量による新規抽出)	静岡県				
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	各種防災情報の提供	磐田市	ハザードマップ全戸配布(磐田市)	継続実施(全域)(磐田市)		
	防災意識向上のための取り組み支援	市民・磐田市	継続実施(全域)(磐田市)			
	要配慮者利用施設の避難確保計画作成促進	静岡県・磐田市	避難確保計画作成促進、訓練実施(県・磐田市)			
	水災害リスク情報空白地帯の解消(洪水浸水想定区域図の公表、土砂災害警戒区域標識等の設置)	静岡県	洪水浸水想定区域図 2河川、土砂災害警戒区域標識 設置・更新(県)			
	宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明	静岡県・磐田市				
	サイボスレーダーによる水位の観測情報等の提供	静岡県				

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※【短期】概ね5年 【中期】概ね10年目まで 【中長期】概ね11年目以降

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。 16

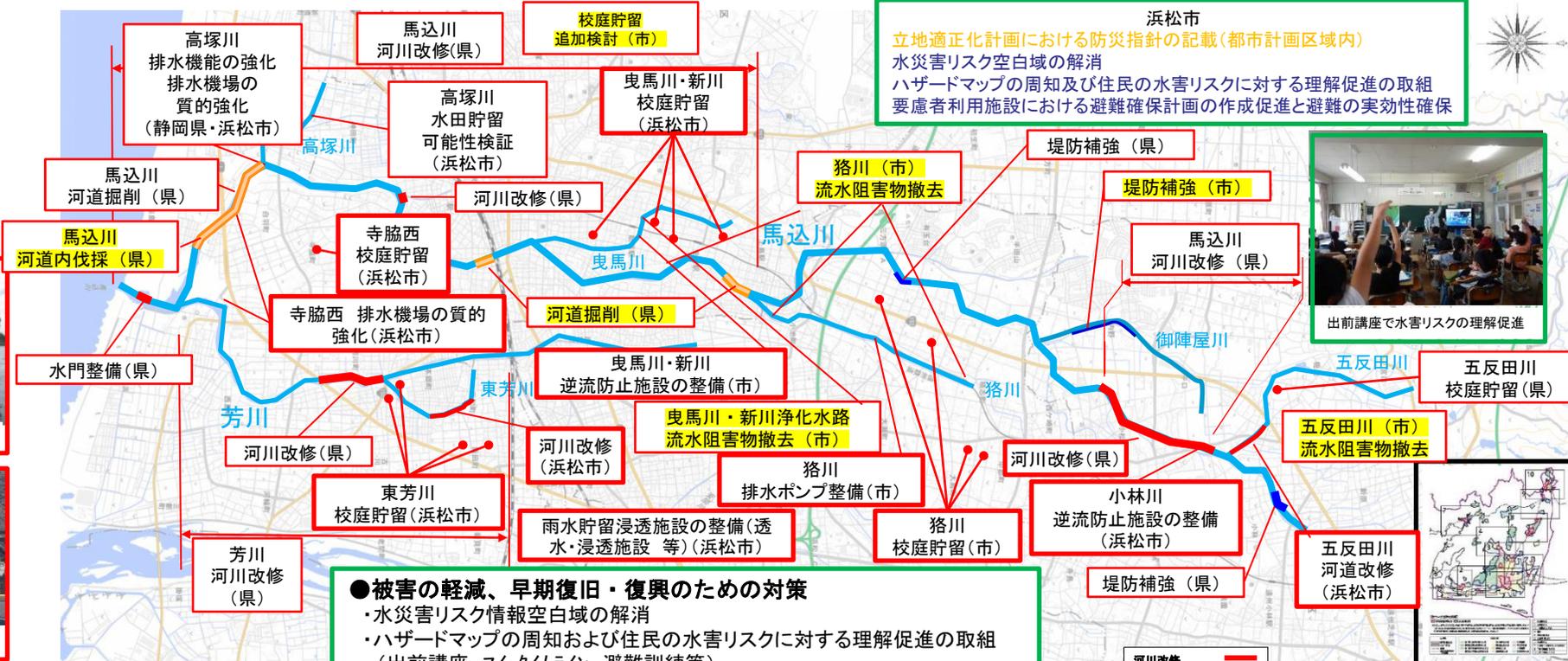
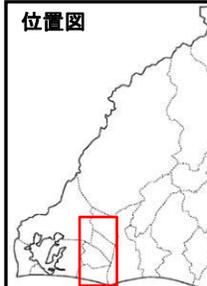
馬込川水系流域治水プロジェクト (追加変更)

馬込川水系流域治水プロジェクト【位置図】

静岡県

～市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』の中心市街地を水害から守る流域治水対策～

- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、馬込川水系においても、事前防災対策を進める必要がある。
- 馬込川流域では、流域の浸水被害軽減に向け、県が河道掘削などの河川改修及び津波対策水門整備、市がポンプ場整備、県及び市が雨水貯留浸透施設の整備などの対策を実施していく。ソフト対策としては、浜松市土木防災情報システムなどを活用し、水位情報、カメラ映像、通行規制情報等を発信するとともに、出前講座や避難訓練の実施、更には土のうステーションの運営を通じて、市民による自助・共助の活動を支援していく。
- ハード対策の取組により、県管理区間においては、年超過確率 1/10 規模の降雨による洪水に対して、床上浸水を発生させずに洪水を流すことに加え、平成27年9月7日から8日に発生した洪水と同規模の洪水に対して床上浸水が概ね解消されるよう整備を進め、ソフト対策と合わせて流域一体となった治水対策を進める。



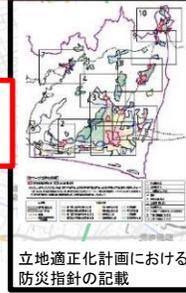
浜松市
立地適正化計画における防災指針の記載(都市計画区域内)
水災害リスク空白域の解消
ハザードマップの周知及び住民の水害リスクに対する理解促進の取組
要慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保



- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・水災害リスク情報空白域の解消
 - ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組(出前講座、マイ・タイムライン、避難訓練等)
 - ・宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明
 - ・要慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
 - ・地域が作成する避難計画の作成支援(緊急避難所の指定等)
 - ・通行規制情報の周知(浜松市防災マップ)
 - ・水位情報およびカメラ映像の提供(県:サイボスレーダー、浜松市:浜松市土木防災情報システム)
 - ・緊急時のポンプ排水(可搬式ポンプの設置)
 - ・土のうステーション運営(南区役所ほか)
 - ・水防団の強化(備蓄資材の拡充、水防倉庫の改修等)

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・河川改修(河道掘削・堤防補強等)、水門整備
 - ・排水機能の強化(ポンプ新設、増強、更新)
 - ・排水機場の質的強化(遠隔監視、制御)
 - ・逆流防止施設の整備(フラップゲート等)
 - ・水田貯留(田んぼダム)可能性検証
 - ・雨水貯留浸透施設の整備(校庭貯留、透水・浸透施設等)等

- 被害対象を減少させるための対策
- ・開発許可制度の見直し(市街地縁辺集落制度の見直し)
 - ・立地適正化計画における防災指針の記載(都市計画区域内)



馬込川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』の中心市街地を水害から守る流域治水対策～

- 馬込川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、県、市が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】 県管理河川や市管理河川の河川改修、排水機能の強化、排水機場の質的強化、逆流防止施設の整備を進める。雨水貯留浸透施設の整備に着手するとともに、水田貯留の可能性を検証する。開発許可制度の見直し(市街地縁辺集落制度の見直し)、立地適正化計画に防災指針を記載する。
 - 【中期】 短期に引き続き、県管理河川や市管理河川の河川改修、排水機場の質的強化を進める。雨水貯留浸透施設の整備(校庭貯留、透水・浸透施設等)に着手する。
 - 【中長期】 中期に引き続き、県管理河川の河川改修、浸透・透水性施設の整備を進める。あわせて、被害軽減のための取組をあらゆる関係者と一体となって推進する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川改修(河道掘削、堤防補強等)、水門整備	静岡県	■	■	■
	河川改修(堤防補強等)	浜松市	■	■	
	排水機能の強化(ポンプ新設、増強、更新)	静岡県 浜松市	■		
	排水機場の質的強化(遠隔監視、制御)	静岡県 浜松市	■	■	
	逆流防止施設の整備(フラップゲート等)	浜松市	■		
	水田貯留(田んぼダム)可能性検証	浜松市	■		
	雨水貯留浸透施設の整備(校庭貯留等)	静岡県 浜松市		■	
	雨水貯留浸透施設の整備(透水・浸透施設等)	浜松市		■	■
	市管理の河川・排水路の維持管理	浜松市	■	■	■
被害対象を減少させるための対策	開発許可制度の見直し(市街地縁辺集落制度の見直し)	浜松市	■		
	立地適正化計画における防災指針の記載(都市計画区域内)	浜松市	■		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水災害リスク情報空白域の解消	静岡県 浜松市	■		
	ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組(出前講座、マイ・タイムライン、避難訓練等)	静岡県 浜松市	■	■	■
	宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明	静岡県	■	■	■
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保	浜松市	■	■	■
	地域が作成する避難計画の作成支援(緊急避難所の指定等)	浜松市	■	■	■
	通行規制情報の周知(浜松市防災マップ)	浜松市	■	■	■
	水位情報およびカメラ映像の提供(県:サイボスレーダー、浜松市:浜松市土木防災情報システム)	静岡県 浜松市	■	■	■
	緊急時のポンプ排水(可搬式ポンプの設置)	浜松市	■	■	■
	土のうステーション運営(南区役所ほか)	浜松市	■	■	■
	水防団の強化(備蓄資材の拡充、水防倉庫の改修等)	浜松市			■



※【短期】概ね5年【中期】概ね10年目まで【中長期】概ね11年目以降

太田川水系流域治水プロジェクト (追加変更)

太田川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～ふるさとの心を伝える太田川水系の流域治水対策～

静岡県

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、太田川水系においても、事前防災対策を進める必要がある。

○太田川流域は、市街化の進展や地形的特性などにより浸水被害の危険性が高いことから、河川改修や内水氾濫対策等を進めるとともに、太田川ダムによる事前放流や雨水貯留施設の整備、更にはハザードマップの周知など、あらゆる関係者の協働による総合的な浸水対策を推進する。

○これらの取組により、県管理区間においては、「太田川水系河川整備計画」に基づき、平成10年9月洪水と同規模(年超過確率1/10規模の降雨)の洪水が発生しても洪水を安全に流下できるよう、治水対策を加速化するとともに、市町と連携した総合的かつ多層的な水災害対策を推進する。

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 河川改修(河道掘削、伐木等)、遊水地整備、堤防天端舗装等
- 治水協定に基づくダムの洪水調節機能の強化(事前放流等)
- 内水氾濫対策の強化(雨水ポンプ場の整備等)
- 雨水貯留施設の整備(校庭貯留・水田貯留)
- 砂防施設等の整備・新規箇所調査
- 森林整備・治山事業による流出抑制対策
- 農業水利施設の整備(排水機場・調整池整備等)
- 農業用ため池の耐震・豪雨対策等

● 被害対象を減少させるための対策

- 水災害リスク空白域の解消(土砂災害警戒区域 LP測量による新規抽出)
- 立地適正化計画における防災指針の記載

● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 水災害リスク空白域の解消(洪水浸水想定区域図の公表・ハザードマップの作成・土砂災害警戒区域標識等の設置)
- ハザードマップの周知及び住民の水害リスクに対する理解促進の取組(出前講座、マイ・タイムライン研修・避難訓練等)
- 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- 宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明
- サイボスレーダー等による河川水位情報等の提供
- 危機管理型水位計の設置
- 土のうステーション運営
- 水防団の強化(水防倉庫の改修等)等



太田川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～ふるさとの心を伝える太田川水系の流域治水対策～

- 太田川流域では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、県・市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】太田川をはじめとする県管理区間を対象に、河道掘削等の河川改修をより一層加速化し、流下能力の早期向上を図っていく。
また、危機管理型ハード対策として、築堤部を対象に、決壊までの時間を引き延ばすため、堤防天端舗装を実施していく。
 - 【中期】短期中に見直しする「太田川水系河川整備計画」に基づいた河川改修を行うとともに、市町の内水氾濫対策と連携した流域全体の治水安全度の向上を図っていく。
 - 【中長期】市町と連携したソフト対策による短期からの継続的な理解促進の取り組みにより、流域住民全体の防災意識の向上を図っていく。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川改修(河道掘削・伐木等)、遊水地整備、堤防天端舗装等	静岡県・袋井市・森町	■	■	■
	治水協定に基づくダム洪水調節機能の強化(事前放流等)	静岡県	■	■	■
	内水氾濫対策の強化(雨水ポンプ場の整備等)	袋井市・磐田市	■	■	■
	雨水貯留施設の整備(校庭貯留・水田貯留・農業用ため池)	袋井市	■	■	■
	砂防施設等の整備・新規箇所調査	静岡県	■	■	■
	森林整備・治山事業による流出抑制対策	静岡県・掛川市・磐田市・袋井市 静岡水源林整備事務所	■	■	■
	農業水利施設の整備(排水機場、調整池整備等)	静岡県	■	■	■
	農業用ため池の耐震・豪雨対策	袋井市・掛川市・森町	■	■	■
被害対象を減少させるための対策	水災害リスク空白域の解消(土砂災害警戒区域LP測量による新規抽出)	静岡県	■		
	立地適正化計画における防災指針の記載	全市町	■	■	■
被害の減、早期復旧・復興のための対策	水災害リスク空白域の解消(洪水浸水想定区域図の公表・ハザードマップの作成・土砂災害警戒区域標識等の設置)	静岡県・全市町	■	■	■
	ハザードマップの周知及び住民の水害リスクに対する理解促進の取組(出前講座、マイ・タイムライン研修・避難訓練等)	静岡県・全市町	■	■	■
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保	全市町	■	■	■
	宅地建物取引業団体への水災害リスク情報等の説明	静岡県・全市町	■	■	■
	サイボスレーダー等による河川水位情報等の提供	静岡県・袋井市・磐田市・掛川市	■	■	■
	危機管理型水位計の設置	静岡県	■	■	■
	土のうステーション運営	袋井市・磐田市・掛川市	■	■	■
	水防団の強化(水防倉庫の改修等)	袋井市	■	■	■

